「院内がん登録」からわかる



君津中央病院のがん診療 ~2020年 前立腺がん~

当院は、お住いの地域によって提供されるがん医療の質の差をなくすことを目的として地域ごとに設置されている「地域がん診療連携拠点病院」です。「地域がん診療連携拠点病院」の指定には、様々な要件が定められており、「院内がん登録」の実施もその一つです。「院内がん登録」は、施設が持つがん診療の機能を明らかにしてその情報を分析することにより、質の高いがん診療の体制づくりに役立てられることを目的に、実施されています。この「院内がん登録」のデータを基に、当院の2020年の前立腺がん診療の実態をお伝えします。

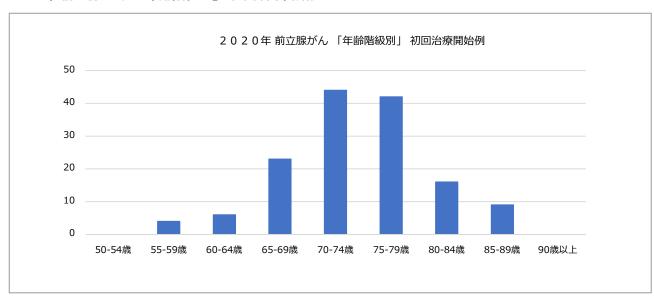
前立腺がん 初回治療数の年次推移



左のグラフは、当院で前立腺がんの初回治療 を開始する方の数を示したものです。

近年、前立腺がんの罹患数は増加傾向にあります。当院においても、男性の治療開始数は大腸がんに次いで2番目に多いです。

2020年 前立腺がん 「年齢階級別」 初回治療開始例

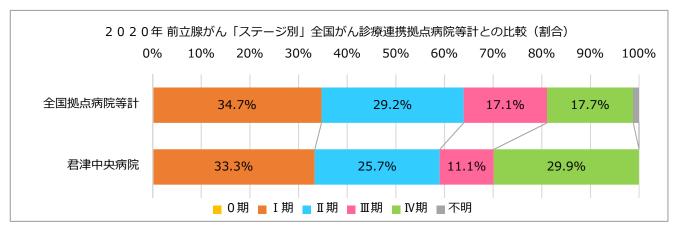


上のグラフは、当院で初回治療を開始した前立腺癌の方の年齢を示したものです。当院の平均年齢は、73.9歳です。

<がんのステージについて>

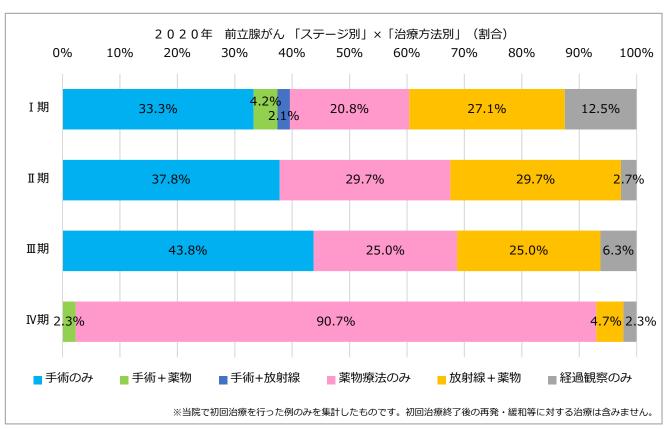
がんの進行の程度は、「ステージ(病期)」として分類し、ローマ数字で表記することが一般的です。前立腺がんは、進行するにつれて I 期からIV期に分類されます。院内がん登録は、UICC TNM分類という国際分類及び院内がん登録のルールに従い集計しています。よって、日本で一般的に用いられている「取扱い規約分類」と異なる場合があります。また、本資料では、がんの治療開始時におけるもっとも確からしいステージである、「臨床ステージ(治療前の臨床診断)」に「術後病理学的ステージ(手術結果による診断)」を加味した、「総合ステージ」を用いています。

2020年 前立腺がん「ステージ別」全国がん診療連携拠点病院等計との比較(割合)



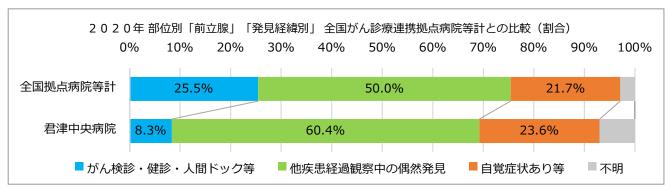
上のグラフは、前立腺がんの初回治療開始時点でのステージを示したものです。当院は、全国拠点病院等計と比べるとIV期に進行した状態で受診される方の割合が大きいです。

2020年 前立腺がん 「ステージ別」×「治療方法別」 (割合)



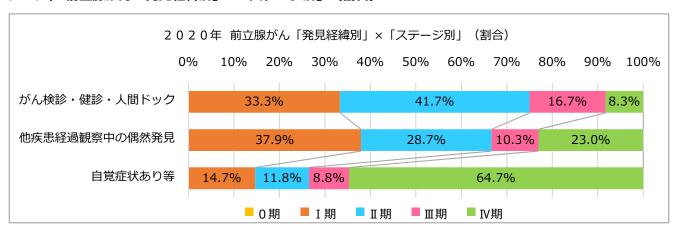
前立腺がんの治療には、手術、放射線、薬物療法があります。治療法は、がんの進行の程度、全身状態、年齢、患者さまの希望などを考慮して決めていきます。当院の手術は、手術支援ロボット「da Vinci(ダビンチ)」で行っています。

2020年 部位別「前立腺」「発見経緯別」 全国がん診療連携拠点病院等計との比較(割合)



「他疾患経過観察中の偶然発見」には、「PSA(前立腺特異抗原)検査」を継続してフォローしている方が含まれます。

2020年 前立腺がん「発見経緯別」×「ステージ別」(割合)



上のグラフは、当院で初回治療を開始した前立腺がんの方について、発見経緯別にがんの進行度を示したものです。早期の前立腺がんは自覚症状がないことが多いです。尿が出にくい、排尿の回数が多いなどのおしっこの悩みがある場合は、速やかに医療機関を受診するようにしてください。当院を受診する際には、かかりつけ医の紹介状や検査結果をお持ちくださいますようお願いします。また、当院の人間ドックは「PSA(前立腺特異抗原)検査」が基本検査項目に含まれています。前立腺がんの早期発見のために人間ドックの受診もお勧めいたします。

<君津中央病院人間ドックのご予約方法>

直接ご来院いただくかお電話にてお申し込みください。

・受付場所: 2階公衆衛生科人間ドック受付・電話: 0438-36-1071 (内線2804)

・受付時間:平日 10時~16時